

特別養護老人ホーム  
『横雲の里』 紹介



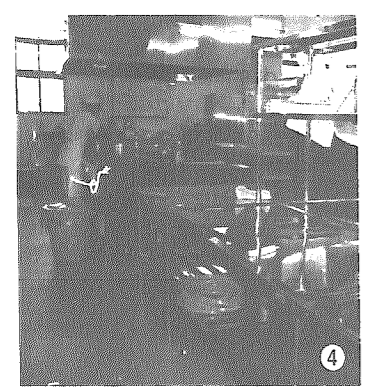
地域福祉の拠点施設として『横雲の里』開所  
10月4日入所開始



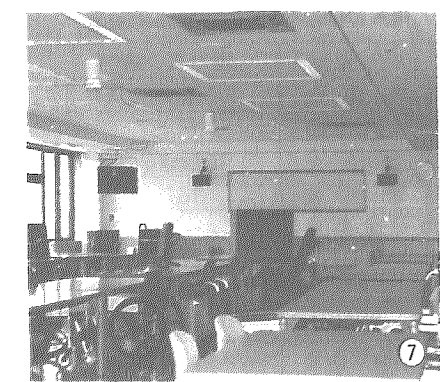
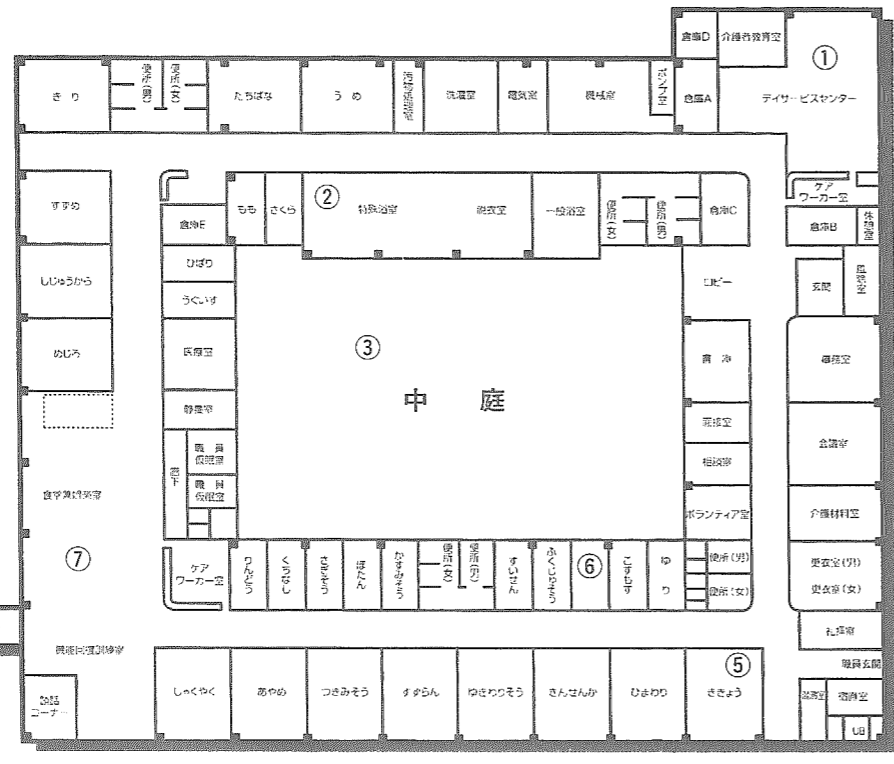
①デイサービスセンター  
(日帰り介護)  
町民を対象とした施設  
定員1日15名

②特殊浴室  
車イス専用1台、仰臥用浴槽2  
台設置

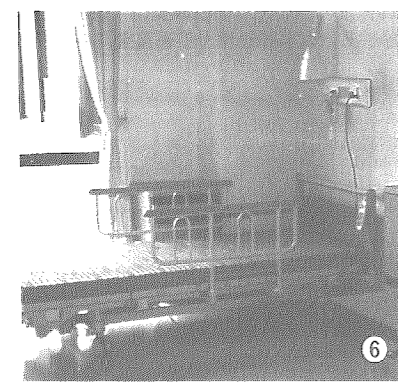
③中庭  
利用者の憩いの場として、又  
緑の生活空間として設置



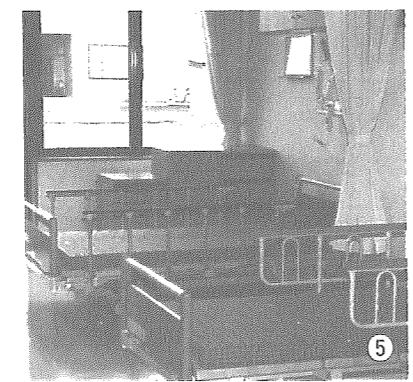
④厨房  
最新の設備が整った厨房



⑦食堂兼娯楽室  
明るい雰囲気の漂う食堂



⑥居室  
1人部屋 特養ホーム用 14室

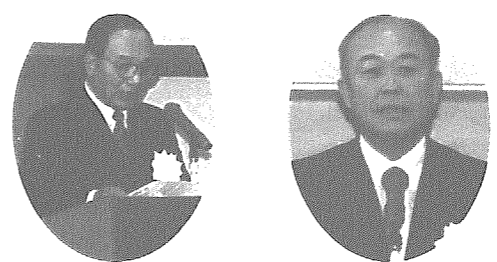


⑤居室  
採光に配慮した明るく広い部屋  
4人部屋 特養ホーム用 9室  
ショートステイ用 5室

10月1日に開所した「横雲の里」は、1万6千平方メートル余りの広々とした敷地に延床面積約3千3百平方メートルの鉄骨平屋建てで、平成10・11年の2ヶ年にわたり総事業費10億4千万円余りを投じて建設しました。

施設の特徴として、内部は自然の採光に配慮し、昼間照明のいらぬ省エネルギー型となつて

「横雲の里」竣工式



佐野中蒲原福祉会 理事長  
浅見町長

設置構成市町を代表して浅見町長より「急速に進む少子化、高齢化の中、高齢者の方々が安心して地域で生活ができる施設として建設しました。自然環境に恵まれた所で、入所された方には介護サービスと精神的サービスの両面からご満足いただけるものと思っております。」と、また管理運営にあたる社会福祉法人「中蒲原福祉会」の佐野桂吉理事長より「当施設をご利用される方々が日々楽しく安心して利用できるよう、また、地域福祉の拠点施設となるよう、利用者の自由な暮らしを支えます。」をモットーに役職員一丸となって邁進します。」とそれぞれ挨拶があり参加者一同、施設の完成を祝いました。

ています。また、利用者の安全確保と介護に従事する職員の健康管理を考慮し特別浴槽には天井介護リフトを設置しました。居室については、入所者の利便性とプライバシーを考慮しスペースを広くし一人部屋(14室)を多くとっています。一方、入所定員は、特養ホーム50人、ショートステイ(短期入所)20名、デイサービスセンター(日帰り

介護)15名となっております。構成市町の入所枠は人口比等により新津市17床、横越町14床、亀田町9床、村松町6床、小須戸町4床となっております。

施設の管理・運営は、新津市、横越町、亀田町、村松町、小須戸町の1市4町で構成する社会福祉法人「中蒲原福祉会」が34名の職員体制であつていす。既に、10月4日より特養ホームの入所が始まり10月中に満床となりました。

デイサービスセンターは、横越町民を対象にした施設ですが、同じく10月4日より利用が開始されました。

ボランティア募集中  
「横雲の里」では、入所者の介護のお世話をしていただくボランティアを募集しています。お手伝いしていただく内容★利用者の方の入浴後のドライヤーかけ、爪切り等。  
★利用者の方との散歩、話し相手等。  
★一芸ある方は、その芸を披露して下さい。  
利用できることから一緒にやってみませんか。  
送迎も、ご相談に応じます。  
問い合わせ：特別養護老人ホーム「横雲の里」  
0250-611555